

都市度による親族ネットワークの空間分布と子育てサポート

立山 徳子
(城西国際大学)

How mother chose child care support ?
- with the kin network distribution on Urbanism -
TATEYAMA Noriko

親族ネットワークの空間分布が、母親の子育てサポート選択に与える影響を都市度別に検討した。その結果、以下の知見が得られた。1)親族ネットワークの空間分布は夫、自分の親、義理の親、非親族からの子育てサポート選択に影響を与えている。2)いずれの都市度においても実親との空間距離の増大は実親のサポート選択を減少させるが、義理親との空間距離の増大は実親からのサポート選択を増大させる。3)義理親との空間距離の増大は義理親からのサポート選択を減少させる。4)サービスは、親族ネットワークの空間分布よりも母親の職業階層やライフステージによって規定されている。5)夫からのサポート増大は大都市・中都市で実親や義理親からのサポートを減少させ、小都市・町村では増大させる。6)大都市・町村では実母・義母の居住地が遠方になると、非親族によるサポート選択が増大する。7)実親からのサポート選択には、大都市では実親との空間的距離が、町村では婚家への遠慮という社会的規範が壁となって存在している。以上、都市度によって母親たちの子育てサポート選択は大きく異なる構造を持つことが明らかにされた。

キーワード:都市度、親族ネットワーク、子育てサポート

1. 研究の背景と問題関心

近年、さまざまな場面において少子化が“問題”として議論され始めている。少子化の背景には、子育てや教育費をめぐる経済的負担の増加が指摘される一方で、子育ての労力が母親だけに重くのしかかっているという日本社会独自の構造的問題が指摘されている(落合・山根・宮坂・他、2004)。

こうした現状をふまえ、子育てをテーマとした家族研究には子育てサポート資源としての家族・親族ネットワークを分析対象とした成果が多くみられる。これまで母親のみにかかれてきた子育てコストは、家族内(夫や同居の親)や、家族外(別居の親、近隣、保育サービスなどの専門機関)からの子育てサポートを得ることによって大きく軽減すると考えられる。なかでも夫や親といった近親者の状況は子育てサポートに大きく関わる点だろう。ここに母親のもつ家族内・外にある親族ネットワークと子育てサポートの関係を検討する意義が見出せる。

本稿では以下、1)子育てをめぐる家族・親族ネットワーク研究、ならびに2)都市度と親族ネットワーク研究のふたつの点で先行研究を概観した上で、都市度によって異なる親族ネットワークの空間分布が母親の子育てサポート資源の選択にどのようなちがいをもたらすのかを検証課題とする。

1-1 子育てサポート資源としての親族ネットワーク

そもそも親族ネットワークは子育てサポート資源としての役割を維持しつづけてきたのだろうか。

これについて井上は、1945年～1995年間結婚コーホート別に見た親族ネットワークの分析から、親族の育児サポートには高度経済成長による人口移動期前後で違いがみられるという。すなわち人口移動期以前は夫方親族による育児サポートが中心であるのに対し、それ以後はこれに妻方親族が加わりながら、親族ネットワークが子育てサポート資源としての役割を今日に至るまで果たしていると指摘する(井上:2005)。ここでは産業化・都市化による人口移動がもたらす親族ネットワークとの空間的距離が、親族ネットワークからの子育てサポートに大きく影響を与えることが示唆される。

また地域性と子育てサポートとの関連をみた研究として、落合の村落・都市部での子育て調査がある(落合:1989,1993)。これによれば村落部では親の同居・近居が一般的であるため、子育ては三・四世代家族の中や近所に住む親のサポートを得て行われる。これに対し、都市部では親との同居や近居があまり見られない核家族化した状況であることから、親など親族のサポートは得にくくなる。さらに都市部の場合、親族からのサポートに代わって「公園デビュー」(本山:1995)にみられるような近隣ネットワークの活性化によって子育てサポートを調達しているという。こうした核家族化した都市部における子育て環境の厳しさを指摘する研究は他にもいくつかみられる(矢澤・国広・天童:2003)(岩間:2004)。

一方、夫による子育てサポートに目をうつすと、乳幼児をもつ母親のネットワークを分析した研究からは、夫が子育てに関わるとき妻の育児不安やストレインが少なくなることが明らかにされている(松田:2001)(前田:2004)。また世帯内ニーズに対して、家族と世帯外のパーソナル・コミュニティのそれぞれがどのようにサポート提供するのかに焦点をあてた「家族・コミュニティ問題」(野沢:1995)の観点からは、夫のサポートは世帯外ネットワーク(親族・近隣・友人・同僚)からのサポートと競合するのではなく(競合説)、むしろ両立して世帯内に調達されている(両立説)ことが確認され始めている(野沢:1999b)。これを子育ての場面に置き換えるならば、妻たちが必要とする子育てサポートは夫とそれ以外のネットワークの両方から得られていることになる。だが後述するように居住地の都市度は夫からのサポートにも影響を及ぼしている。

1-2 都市度と親族ネットワーク

居住地が都市部なのか、村落部なのか。居住人口の規模で表される都市度は、とりわけ都市研究の分野において、パーソナル・ネットワークのあり方に影響を及ぼす重要な変数とみなされてきた。

これまでの研究によれば、都市度の上昇(居住人口規模が大きければ大きいほど)は、個人の属性をコントロールしても尚、個人の持つ親族ネットワーク数(親しくつき合う親族)を減少させることが明らかにされている(Fischer:1982)(立山:1998)(松本:2005)。だが親族ネットワークのなかでも親・子ども・きょうだいなどの核親族ネットワークに注目すると、村落に住もうが都市に住もうがネットワーク数に大きな変化はない。むしろ居住地によって差があるのはおじ・おば、いとこなどの拡大親族ネットワーク数のほうである(Fischer:1982)。

核親族ネットワークに注目するならば、都市度による差異はネットワークの数よりも空間分布にある。多くの場合、都市居住者は空間移動を経験しており、結果的に都市居住者の親族ネットワークは村落居住者のそれにくらべて空間的に分散して配置される傾向にある(Wellman:1979)。

こうした都市度による親族ネットワークの空間的分散のちがいは、先にみた夫婦間サポートにも影響を及ぼしている。野沢によれば、大都市郊外と地方都市とのパーソナル・ネットワークの比較を試みた結果、都市度の低い地域では夫婦は親族ネットワークと比較的近接しているため、夫婦間には社交などの達成課題が共有され夫婦間サポートが活発になる。これに対し都市度の高い地域で

は、親族ネットワークとの空間的距離があるため夫婦間で共有される課題が見出されにくく、また親族ネットワークの規範的「磁場」から解放されてゆく。さらに都市部では夫が職場ネットワークへ、妻が近隣ネットワークへと個々のパーソナル・ネットワークを発達させることにより、夫婦間でのサポート関係は希薄になりがちである（野沢:1995,1999a）。

総じて、本稿で分析対象とする母親たちの子育てサポート選択に対しても、都市度による親族ネットワークの空間配置がサポート資源に関する規範と配置の点で大きく影響していると考えられる。以下分析では、夫、自分の親、義理の親、非親族、サービスを対象に子育てサポート提供を選択するか、親族ネットワークの空間分布を考慮にいれながら、都市度別に検討してゆく。

2. 分析の方法

本稿が用いるデータは、全国家族調査(National Family Research of Japan 2003)の「子育てと家族関係にかんする全国調査」によるものである。このうち分析に使用するのは1956～1975年生まれの若年票のうち、12歳以下の子どもをもつ女性のみを対象とする822人である。

調査では「急用ができて子どもの世話を頼まなければならないとき(子どもの世話)」として複数の援助先(複数回答)を挙げているが、本稿の分析ではこのうち「配偶者」「自分の親」「配偶者の親」「友人や職場の同僚」「近所(地域)の人」「専門家やサービス機関」の項目への回答を子育てサポートの対象として使用する。このうち「友人や職場の同僚」「近所(地域)の人」についてはどちらかを選択している場合を「非親族」とまとめて新たな項目とした。

以上の5つの子育てサポートを従属変数とし、それぞれについてロジスティック回帰分析を行った。分析に使用した変数はつぎの通りである。学歴(高校以下、専門学校、短大・高専、大学・大学院)、就業形態(無職、常勤、派遣・パート、自営・家族従業)、末子年齢(0～3歳、4～6歳、7～9歳、10～12歳)、夫の通勤時間(分)、夫の情緒サポート(点)⁽¹⁾、夫の育児サポート(点)⁽²⁾、さらに自分の親や義理の親の空間分布を表す変数として、実母の居住地(同居・隣居、徒歩圏内、1時間圏内、1時間圏外、すでに死亡)⁽³⁾、義母の居住地(同居・隣居、徒歩圏内、1時間圏内、1時間圏外、すでに死亡)⁽⁴⁾を用いた。また都市度については、「政令指定都市と東京都特別区部」を“大都市”、“人口10万以上の市”を“中都市”、“人口10万未満の市”を“小都市”、“町村”を“町村”と設定した。

以下、都市度別の親族ネットワーク(実母、義母)の空間分布を確認したうえで、子育てサポート選択のあり方を検討してゆく。

3. 分析

3-1 都市度と親族ネットワークの空間分布

郊外部では核家族世帯が、村落部では三・四世代世帯の比率が高くなることは、首都圏都市空間の分析で確認されており(立山:2005)、都市度の上昇は親族ネットワークとの距離を拡大させると考えられる。では実際に、都市度別に実父母と義父母のそれぞれが本人の居住地からどのような時間距離の範囲に居住しているのか、分布傾向の確認をしよう。

図表1から図表4は、都市度と実・義父母の居住地をクロスした結果である。いずれの場合にも有意な関連が認められた。それぞれ都市規模別にみると、都市度の高い地域に居住する者ほど実・義父母のいずれもが「片道1時間以内」や「片道1時間以上」などの比較的遠方に居住する傾向がある。また反対に都市度の低い地域に居住する者ほど、実・義父母の居住地は「同居」や「徒歩圏

内」といった近距離圏内に多くなる。ここにみる限り、都市度の高い地域に居住する者は、実・義父母からの子育てサポートのアクセスは困難な傾向にあると考えられる。

3-2 子育てサポートのロジスティック回帰分析

「夫」、「自分の親」、「義理の親」、「非親族（友人・同僚・近隣）」、「サービス」の各5項目を子育てサポートとして選択するか否かを従属変数とし、「学歴」「就業形態」「末子年齢」「夫の通勤時間」「夫の情緒サポート」「夫の育児サポート」「実母の居住地」「義母の居住地」「都市度」を投入してロジスティック回帰分析を行った。分析は都市度別にも行っている（図表5～9）。

図表中の係数がプラスの場合には、当該子育てサポートを選択する確率が高くなる方向に、逆にマイナスの場合には確率が低くなる方向に作用していることを示す。また exp 係数は、オッズ比を示し、特にカテゴリー変数の場合には基準とするカテゴリーに対するオッズ比を示している。オッズ比が1より大きい値のとき、当該子育てサポートを選択する可能性が高くなり、1より小さい値のときは逆に選択する可能性は低くなることを意味する。以下、結果を確認してゆく。

a. 夫

まずサンプル全体をみると、子育てサポートとして夫を選択させる要因と言えるのは、夫の情緒サポートや育児サポートで顕著である。日ごろから妻を手助けしている夫に対しては、子育てサポート資源としての期待が高まるのは当然だろう。ほかに実母・義母の居住地にも弱いながら効果がみられる。いずれの場合にも居住地が遠方にあり親からの援助が得にくい状況になると、夫のサポートを求めるという図式が読み取れる。都市度には有意な効果はみられなかったものの、exp 係数の値は興味深い。大都市よりも中都市、小都市と都市度が低くなるほど夫への子育てサポートが期待されている。

都市度別にみた場合、いずれの地域でも夫の情緒サポート・育児サポートがあると子育てサポートとして夫を選択する確率を高めている効果がみられる。一方、他の変数については都市度による違いがある。まず末子年齢は、大都市と町村で末子年齢が高い場合に夫にサポートを求めるという傾向がある。手のかかる乳幼児は夫に任せられないようだ。ほかに町村の場合、実母の居住地が遠方になるほど夫のサポートを求める傾向がはっきり表れている。逆に大都市・中都市の場合、義母の居住地が遠方になると夫のサポートを期待する傾向となっている。子育てサポートとして夫を期待する背景が、町村と大都市・中都市では異なっている。

b. 自分の親

サンプル全体をみると、自分の親を子育てサポートとして選択するには、末子年齢、実母の居住地、義母の居住地が有意な要因となっている。末子年齢については年齢が高くなるにつれて自分の親にサポートを求める確率が低くなってゆく。最も手のかかる乳幼児期こそ親の手を借りたいという実態がみえる。一方、実母の居住地については同居・隣居や徒歩圏内（有意ではない）といったアクセスしやすい状況では実親のサポートは選択されるが、遠方になると選択されなくなる。義母の居住地については遠方になるほど自分の親のサポートを求めるという図式がみられる。都市度については有意な効果は認められなかったが、exp 係数の数値は大都市に比べて中都市・小都市で実親のサポートをより強く選択する傾向がみられる。

都市規模別にみると大変興味深い結果が表れた。まず全体サンプルでは効果がみられなかった夫

の情緒サポートが大都市と町村とで有意に効果を示している。しかしそれぞれは全く異なる効果だ。大都市の場合、夫からの情緒サポートが得られるほど自分の親からの子育てサポートを求めなくなる傾向にあるのに対して、町村では逆に夫のサポートと自分の親からのサポートは正の相関関係にある。言い換えれば大都市では夫が実親かという二者択一的なサポート選択であるのに対して、町村の妻たちは夫と実親のサポートのいずれも選択している。

町村の女性たち特有のサポート体制は他の変数の効果からも確認できる。実母の居住地は当然ながら自分の親のサポートに影響する。どの地域についても実母が同居していれば実親からのサポートは期待され、1時間圏外などの遠方になるとサポートは期待できなくなっている。ただここで興味深いのは、有意差は確認できないものの、実母が徒歩圏内あるいは1時間圏内に居住している場合の exp 係数の値である。大都市・中都市・小都市の場合、いずれも1時間圏内までに実母がいるなら、自分の親のサポートを選択する傾向がある。だがこれに対して町村の女性は、徒歩圏内・1時間圏内のいずれも exp 係数の値は1未満である。言い換えれば、町村の女性たちにとって、自分の親の子育てサポートを選択するのは唯一同居・隣居のときのみで、家屋敷の敷居を一步出たら、たとえ実親が徒歩圏内に居住していても親には頼れないという強い規範がうかがえる。

義母の居住地効果についても同様のことが言えそうだ。いずれの地域でも義母の居住地が遠方になれば自分の親からの子育てサポートを期待する傾向が強まる。これは義理の親が遠くなってアクセスできないとなれば、自分の親に子育てサポートを頼むという判断だろう。だがここでも町村女性たちには独特の行動がみられる。中都市では義母が徒歩圏内に居住していても自分の親に子育てサポートを求める傾向にあるのに対し、町村の場合は義母が徒歩圏内に居住していると自分の親からのサポート獲得をひかえる傾向にある。

自分の親からのサポート獲得には、都市度の高い地域では実親との空間的距離の壁が、また町村の場合、婚家への“嫁”としての遠慮という社会的規範の壁が存在していると言えよう。

c. 義理の親

サンプル全体の傾向をみると、特に夫の情緒サポートが得られるとき義理の親の子育てサポート選択が高まる。また実母の居住地が遠方になると義理の親への期待が高まるが、反対に義母の居住地が遠方になると義理の親へのサポート期待は低調になっている。都市度については有意な効果は見られなかったが、自分の親と同様、大都市に比べて中都市・小都市が義理の親からのサポート期待が大きい。

都市度別にみた場合にも、先述のとおり、義母の居住地が遠方になるほど義理の親へのサポート期待は低調になるという傾向はいずれの地域にも一貫してみられる。

d. 非親族

サンプル全体の傾向をみると、就業形態、末子年齢、夫の通勤時間、実母の居住地、義母の居住地で有意な効果が認められた。まず就業形態については無職、言い換えれば専業主婦の女性に比べると、常勤や派遣・パートなど有職女性では子育てサポートを非親族に期待する傾向が低い。末子年齢については、0～3歳の乳幼児に比べて年齢が上の子どもほど非親族サポートを期待する傾向が強くなるが、末子が10～12歳に達するとやや非親族サポートの選択は低調になる。手のかかる乳幼児や留守番もできるような年齢の子どもの世話は、非親族サポートを頼れない(頼る必要がない)ということだろう。夫の通勤時間は長時間になるほど、非親族サポートへの期待が若干だが高まる。

実母・義母の居住地については、いずれも遠方になると非親族サポートの選択が増大する。都市度については有意な効果は確認できなかったが、大都市で最も exp 係数が高く、都市度の低下とともに exp 係数は低下している。総じて非親族の子育てサポートは、夫や実・義親の身内に頼れないときに、負担のかからない範囲で動員されるサポートという性質が垣間見える。

都市度別にみてゆこう。まず就業形態については中都市・小都市、また（有意ではないが）町村において、先に確認されたとおり専業主婦の女性に比べて有職女性は非親族の子育てサポートをひかえている。この点大都市では、有職女性のほうが専業主婦より exp 係数が高い。

末子年齢については特に大都市・中都市で有意な効果が確認されたが、exp 係数の傾向はいずれの地域も同様の傾向である。夫の通勤時間の効果は町村のみで確認された。さらに夫の育児サポートについては全体サンプルからは確認されなかったが、大都市のみで有意な効果が認められる。大都市では夫からのサポートがあると、非親族からのサポート選択は低くなる。

実母の居住地については、特に大都市・中都市・町村で実母が遠方になるほど非親族サポートを選択する傾向が高まることがはっきり表れている。実親のサポートを頼りにできない状況で、非親族が代替サポートとして期待されている状況が読み取れる。

同様の傾向は義母の居住地についてもみられるが、有意な効果は実母の居住地ほどではない。大都市・小都市・町村では義母の居住地が遠方であると、非親族サポートへの期待が高まる傾向が読みとれる。

e. サービス

保育園やベビーシッターなど子育てに関わるサービスは、どのようなとき選択されているのだろうか。まずサンプル全体についてみると、学歴、就業形態、末子年齢、実母・義母の居住地で有意な効果が認められた。このうち就業形態については常勤の者がサービス利用を選択する傾向が強い。無職の専業主婦女性に比べると全体的に有職女性にとっては子育てサービスの利用は高いようだ。末子年齢については0～3歳の乳幼児段階でサービス利用が高いが、それ以降子どもの成長に合わせてサービス利用は低調になる。実母や義母の居住地については、いずれの場合にも遠方になるにしたがって、サービス利用の選択が高まっている。実・義親からの子育てサポートが得にくい状況では、代替サポートとしてサービス利用が選択される図式がある。都市度については有意な効果は確認できなかったが、大都市に比べると他の地域ではサービス選択は低調なようだ。

都市別にみてゆくと、まず就業形態は大都市・中都市でいずれも有職女性のサービス利用傾向が強いのがわかる。逆に（有意ではないが）町村では仕事を持つことが子育てサービス利用につながっていない。また末子年齢についても、やはり大都市・中都市でのみ有意な効果がみられ、子どもの成長とともにサービス利用が低調になってゆく。

サンプル全体の傾向でみられなかったが、大都市でのみ夫の通勤時間が増えると、サービス利用選択が増えるという効果が認められる。職場空間と生活空間が分離している大都市圏だけに、夫に頼れない部分のカバーがサービス利用となって表れているといえよう。都市別に検討すると、実母や義母の居住地の効果はみられなくなってしまった。全体的に子育てサービス利用の選択には、就業形態や末子年齢といった階層・ライフステージ変数が説明力を持っているといえよう。

4. 知見の整理

親族ネットワークの空間分布が、母親の子育てサポート選択に与える影響を都市度別に検討して

きた。ここまでの知見を整理すると、以下の点があげられるだろう。1)実母の居住地、義母の居住地からみた親族ネットワークの空間分布は、夫、自分の親、義理の親、非親族からの子育てサポート選択に影響を与えている。2)都市度による有意な効果は見られなかったが、都市度の低下が夫からのサポート選択を低下させるなど、既存研究と整合する傾向が読み取れた。一方、都市別に検討すると、いずれの都市度においても共通する知見として、3)実親との空間距離の増大は実親からのサポート選択を減少させるが、義理親との空間距離の増大は実親からのサポート選択を増大させる。また義理親との空間距離の増大は義理親からのサポート選択を減少させる。4)サービスによる子育てサポートの選択には、実親・義理親の空間分布は有意な効果を持たず、むしろ母親の職業階層やライフステージによって選択が規定されている。さらに都市規模別に異なる効果をもたらす結果もみられた。5)夫からのサポートが得られるとき、大都市・中都市では実親や義理親からのサポートが減少するが、逆に小都市・町村では増大していた。言い換えれば、都市度の高い地域では、親族との空間的分離を背景として“親に頼れなければ夫に頼る”という二者択一的状況にあるのに対し、都市度の低い地域では“夫にも親にも”頼れる環境にある。6)また近隣・友人などの非親族が、夫や親族からのサポート欠如をカバーしている点も明白に表れていた。大都市ならびに町村では実母・義母の居住地が遠方になると、非親族によるサポート選択が増大していた（中都市は実母、小都市は義母のみ有意）。核親族との空間分離が一般的である大都市で、子育てサポートに非親族が動員される点は、都市のなかの「新しい地域」と言える。一方、親族にアクセスできない町村女性にとっては、大都市女性なみに非親族サポートへの期待は高まる。また7)自分の親の子育てサポート選択には、大都市などで実親との空間的距離の壁が妨げになるほか、町村では婚家への遠慮という社会的規範の壁がまだ残されていることも認められた。

総じて、都市度によって母親たちの子育てサポート選択は大きく異なる構造を持つ。今日の少子化問題にも、都市度による親族ネットワーク分布は無視し得ない点だろう。

注

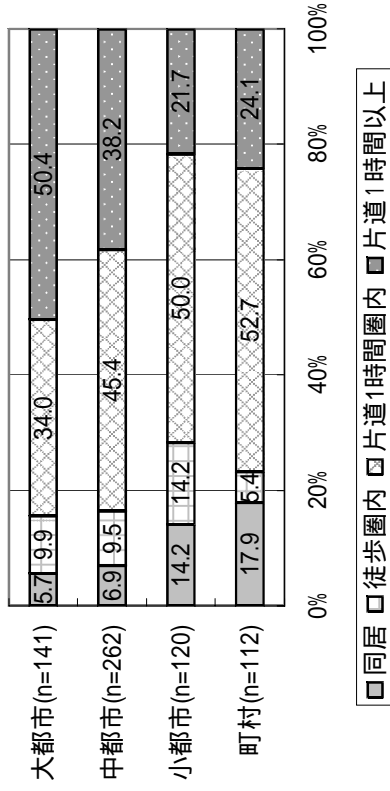
- (1)「配偶者は、わたしの心配ごとや悩みごとを聞いてくれる」「配偶者は、わたしの能力や努力を高く評価してくれる」「配偶者は、わたしに助言やアドバイスをしてくれる」のそれぞれの回答（「あてはまる」から「あてはまらない」までの4件法）を点数化して加算したもの。
- (2)配偶者が「子どもと遊ぶこと」「子どもの身の回りの世話」をする頻度をそれぞれ点数化し加算したもの。
- (3)調査票では自分の親に関するデータとして実父と実母の両者についてそれぞれ尋ねているが、実父はすでに死亡しているケースが多くなるため、実母データを利用することにした。ちなみに実母が生存している場合の実父母の同居率は77.3%であることから、実母の居住地は自分の親の居住地をほぼ代表している。
- (4)調査票では義理の親に関するデータとして義父と義母の両者についてそれぞれ尋ねているが、義父はすでに死亡しているケースが多くなるため、義母データを利用することにした。ちなみに義母が生存している場合の義父母の同居率は73.7%であることから、義母の居住地は義理の親の居住地をほぼ代表している。

参考文献

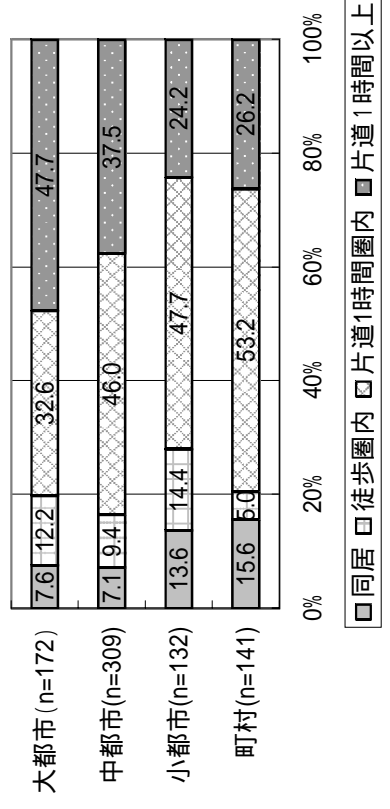
C.S.Fischer(1982) “To Dwell Among Friends Personal Networks in Town and City-” ,

- The University of Chicago Press. (松本康・前田尚子訳『友人のあいだで暮らす - 北カリフォルニアのパーソナル・ネットワーク』未来社)
- 本山ちさと(1995)『公園デビュー - 母たちのオキテ - 』学陽文庫
- 井上清美(2005)「母親は誰の手をかりてきたのか? - 育児援助ネットワークの歴史的变化と影響要因 - 」(日本家族社会学会全国家族調査(NFRJ)委員会、熊谷苑子・大久保孝治編『コーホート比較による戦後日本の家族変動の研究』) pp127-138.
- 岩間暁子(2004)「育児コストの地域差と社会的支援」(目黒依子・西岡八郎編『少子化のジェンダー分析』勁草書房) pp150-173.
- 前田尚子(2004)「パーソナル・ネットワークの構造がサポートとストレインに及ぼす効果 - 育児期女性の場合 - 」(日本家族社会学会編『家族社会学研究』第16巻第1号) pp21-31.
- 松田茂樹(2001)「育児ネットワークの構造と母親のWell-Being」(日本社会学会『社会学評論』第52巻第1号) pp33-49
- 松田茂樹(2002)「育児ネットワークの構造とサポート力: <密度のカーブ効果>の再検証」(『家族研究年報』第27号) pp37-48.
- 松本康(2005)「居住地の都市度と親族関係 - 下位文化仮説、修正下位文化仮説および少子化仮説の検討 - 」(日本家族社会学会編『家族社会学研究』第16巻第2号) pp61-69.
- 野沢慎司(1995)「パーソナル・ネットワークのなかの夫婦関係」(松本康『増殖するネットワーク』勁草書房) pp175-233.
- 野沢慎司(1999a)「妻たちの援助動員にみる地域差 - 夫婦関係と援助ネットワークに対する大都市居住効果 - 」(石原邦雄編『妻たちの生活ストレスとサポート関係 - 家族・職業・ネットワーク - 』東京都立大学都市研究所) pp203-238.
- 野沢慎司(1999b)「夫の援助とネットワークの援助は競合するか? - 東京郊外と地方都市における妻たちの援助動員 - 」(石原邦雄編『妻たちの生活ストレスとサポート関係 - 家族・職業・ネットワーク - 』東京都立大学都市研究所) pp239-261.
- 落合恵美子(1989)「現代家族の育児ネットワーク」(落合恵美子著『近代家族とフェミニズム』勁草書房) pp93-135.
- 落合恵美子(1993)「家族の社会的ネットワークと人口学的世代」(蓮見音彦・奥田道大編『21世紀日本のネオ・コミュニティ』東京大学出版会) pp101-130.
- 落合恵美子・山根真理・宮坂靖子・他(2004)「変容するアジア諸社会における育児援助ネットワークとジェンダー - 中国・タイ・シンガポール・台湾・韓国・日本 - 」(日本教育学会編『教育學研究』第71巻第4号) pp382-398.
- 立山徳子(1998)「都市度と有配偶女性のパーソナル・ネットワーク」(国立社会保障・人口問題研究所『人口問題研究』第54巻第3号) pp20-38.
- 立山徳子(2005)「首都圏都市空間における“近代家族”の在り処 1970~2000年国勢調査データに見る家族変動」(家計経済研究所編『季刊家計経済研究 特集 都市』第66号) pp21-31.
- Wellman B. (1979) “The community question: the intimate networks of East Yorkers”, in American Journal of Sociology, 84, pp1201-1231.
- 矢澤澄子・国広陽子・天童睦子(2003)『都市環境と子育て - 少子化・ジェンダー・シティズンシップ - 』勁草書房

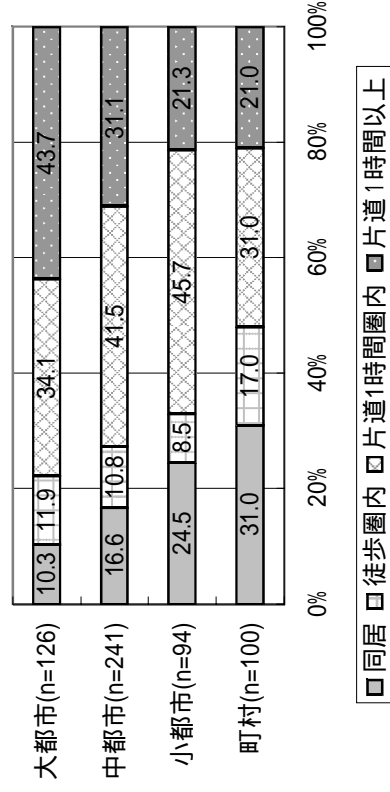
図表1 都市規模 × 実父居住地 (2検定:0.1%水準有意)



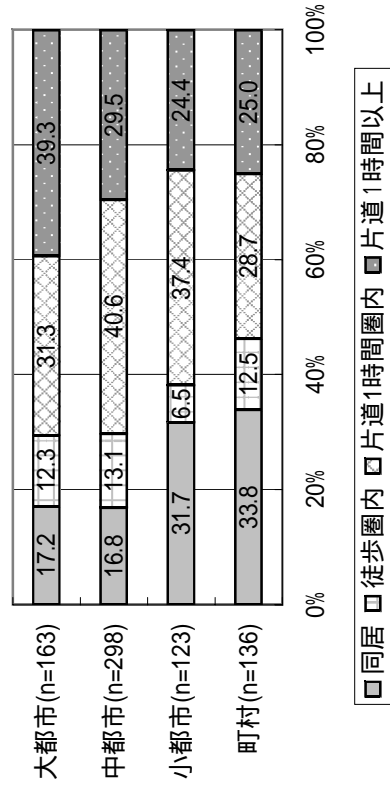
図表2 都市規模 × 実母居住地 (2検定:0.1%水準有意)



図表3 都市規模 × 義父居住地 (2検定:0.1%水準有意)



図表4 都市規模 × 義母居住地 (2検定:0.1%水準有意)



図表5: 子どもの世話(夫)のロジスティック回帰分析

	全体			
	大都市	中都市	小都市	町村
	exp()	exp()	exp()	exp()
学歴				
(高校以下)	0.000	1.000	0.000	1.000
専門学校	-0.220	0.803	-0.455	0.634
短大・高専	0.150	1.162	-0.035	0.965
大学・大学院	0.149	1.161	-0.021	0.980
就業形態				
(無職)	0.000	1.000	0.000	1.000
常勤	-0.023	0.977	-1.274	0.280 #
派遣・パート	0.202	1.223	0.521	1.684
自営・家族従業	-0.065	0.937	-0.932	0.394
末子年齢(歳)				
0～3歳	0.000	1.000	0.000	1.000
4～6歳	0.173	1.189	1.009	2.744 *
7～9歳	0.463	1.589 #	1.038	2.824 #
10～12歳	0.158	1.171	0.223	1.250
夫の通勤時間(分)	-0.001	0.999	-0.004	0.996
夫の情緒サポート(点)	0.122	1.130 ***	0.199	1.220 *
夫の育児サポート(点)	0.144	1.155 ****	0.284	1.329 **
実母の居住地				
(同居・隣居)	0.000	1.000 #	0.000	1.000
徒歩圏内	0.354	1.424	-0.686	0.503
1時間圏内	0.509	1.664	0.030	1.031
1時間圏外	0.854	2.350 *	0.062	1.064
すでに死亡	0.513	1.671	-0.909	0.403
義母の居住地				
(同居・隣居)	0.000	1.000	0.000	1.000
徒歩圏内	0.150	1.162	0.970	2.637
1時間圏内	0.277	1.319	1.047	2.848 #
1時間圏外	0.171	1.186	1.166	3.210 #
すでに死亡	0.636	1.889 #	1.633	5.119 #
都市規模				
(大都市)	0.000	1.000	0.000	1.000
中都市	0.094	1.099	0.880	2.411 #
小都市	0.256	1.291	0.912	2.489 *
町村	0.135	1.145	0.728	2.070 #
定数	-2.332	0.097 ****	-3.260	0.038 *
2LL	915.534		186.834	
2	55.629****		40.128**	
n	701		164	

**** p < 0.0001 *** p < 0.001 ** p < 0.01 * < 0.05 # p < 0.10

注) ()は基準カテゴリ。夫と同居の者のみを対象。

図表6: 子どもの世話(自分の親)のロジスティック回帰分析

	全体				exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()
	exp()	exp()	exp()	exp()						
学歴										
[高校以下]	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
専門学校	0.129	1.138	0.914	2.493	-0.593	0.553	0.491	1.634	1.843	6.315 *
短大・高専	-0.310	0.733	-0.004	0.996	-0.724	0.485 #	-0.650	0.522	0.662	1.938
大学・大学院	-0.311	0.732	0.584	1.794	-0.813	0.443 #	-1.104	0.331	0.372	1.451
就業形態										
[無職]	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
常勤	0.308	1.361	-0.925	0.397	0.428	1.534	0.510	1.665	0.427	1.532
派遣・パート	0.064	1.066	0.746	2.109	0.062	1.064	0.242	1.274	-0.445	0.641
自営・家族従業	0.593	1.809	-0.122	0.885	-0.016	0.984	2.153	8.613	0.733	2.082
末子年齢(歳)										
0~3歳	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
4~6歳	-0.142	0.867	0.173	1.188	-0.383	0.682	-0.465	0.628	-0.060	0.941
7~9歳	-0.435	0.647	-0.679	0.507	-0.534	0.586	-0.355	0.701	0.015	1.015
10~12歳	-0.684	0.505 *	-0.360	0.697	-0.869	0.419 #	-0.551	0.576	-0.647	0.524
夫の通勤時間(分)	0.004	1.004	0.000	1.000	0.007	1.007	-0.006	0.994	0.005	1.005
夫の情緒サポート(点)	0.006	1.006	-0.297	0.743 **	0.105	1.111	-0.114	0.892	0.210	1.234 #
夫の育児サポート(点)	-0.030	0.971	0.021	1.021	-0.046	0.955	0.028	1.029	-0.185	0.831
実母の居住地										
(同居・隣居)	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
徒歩圏内	0.574	1.774	1.712	5.539	1.466	4.334 #	0.136	1.145	-0.435	0.647
1時間圏内	-0.074	0.928	0.262	1.300	0.886	2.425	0.537	1.711	-0.945	0.389
1時間圏外	-2.275	0.103	-2.346	0.096 *	-1.340	0.262 *	-2.578	0.076 **	-4.475	0.011
義母の居住地										
(同居・隣居)	0.000	1.000 *	0.000	1.000 **	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000 *
徒歩圏内	-0.084	0.919	-1.173	0.309	1.009	2.742 #	0.747	2.111	-2.709	0.067 *
1時間圏内	0.588	1.801 *	2.045	7.733 **	0.979	2.662 *	0.507	1.661	-0.641	0.527
1時間圏外	0.740	2.095 *	1.359	3.894 #	0.977	2.655 #	1.418	4.128 #	1.513	4.540 #
すでに死亡	0.597	1.817	1.474	4.365	0.969	2.635	1.281	3.602	-0.986	0.373
都市規模										
[大都市]	0.000	1.000								
大都市	0.365	1.440								
小都市	0.273	1.314								
町村	0.067	1.069								
定数	0.829	2.291	1.555	4.734	-0.226	0.798	1.624	5.073	1.317	3.733
2LL	705.417		148.282		284.405		103.948		103.383	
2	183.257****		66.535****		79.383****		36.543**		58.916****	
n	658		155		273		110		120	

**** p < 0.0001 *** p < 0.001 ** p < 0.01 * < 0.05 # p < 0.10

注) ()は基準カテゴリー。実母が生存している者のみを対象。

図表7：子どもの世話(義理の親)のロジスティック回帰分析

	全体				大都市				中都市				小都市				町村	
	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	
学歴																		
(高校以下)	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	
専門学校	0.410	1.507	0.256	1.292	0.416	1.516	0.325	1.384	0.416	1.516	0.325	1.384	0.416	1.516	0.325	1.384	0.638	1.892
短大・高専	-0.154	0.857	-0.122	0.885	-0.122	0.885	-0.188	0.828	-0.122	0.885	-0.188	0.828	-0.122	0.885	-0.188	0.828	0.040	1.040
大学・大学院	0.486	1.626	-0.107	0.898	-0.107	0.898	0.722	2.058	0.722	2.058	1.337	3.808	1.337	3.808	0.811	2.250	0.811	2.250
就業形態																		
(無職)	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
常勤	0.207	1.230	0.126	1.134	0.126	1.134	0.941	2.562 #	0.941	2.562 #	-1.158	0.314	-1.158	0.314	0.296	1.344	0.296	1.344
派遣・パート	0.559	1.749 *	0.873	2.395	0.873	2.395	0.364	1.439	0.364	1.439	0.245	1.278	0.245	1.278	1.145	3.142	1.145	3.142
自営・家族従業	0.045	1.046	1.080	2.945	1.080	2.945	1.242	3.464	1.242	3.464	-1.187	0.305	-1.187	0.305	-0.967	0.380	-0.967	0.380
末子年齢(歳)																		
0～3歳	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
4～6歳	0.154	1.166	0.750	2.118	-0.454	0.635	1.675	5.338 #	-0.454	0.635	1.675	5.338 #	-0.454	0.635	0.344	1.411	-0.454	0.635
7～9歳	-0.273	0.761	-0.709	0.492	-0.709	0.492	-0.787	0.455	-0.787	0.455	2.280	9.777 *	-0.787	0.455	-0.539	0.583	-0.787	0.455
10～12歳	-0.293	0.746	0.217	1.242	-1.027	0.358 #	-1.027	0.358 #	-1.027	0.358 #	0.720	2.055	-1.027	0.358 #	-0.759	0.468	-1.027	0.358 #
夫の通勤時間(分)	-0.001	0.999	-0.004	0.996	0.004	1.004	0.004	1.004	0.004	1.004	-0.017	0.983	0.004	1.004	0.007	1.007	0.004	1.004
夫の情緒サポート(点)	0.125	1.133 **	0.066	1.068	0.235	1.266 **	0.235	1.266 **	0.235	1.266 **	0.122	1.130	0.235	1.266 **	0.107	1.112	0.235	1.266 **
夫の育児サポート(点)	0.027	1.028	0.125	1.133	-0.179	0.836 *	0.276	1.317 *	-0.179	0.836 *	0.276	1.317 *	-0.179	0.836 *	0.031	1.032	-0.179	0.836 *
実母の居住地																		
(同居・隣居)	0.000	1.000 ***	0.000	1.000 *	0.000	1.000 *	0.000	1.000 *	0.000	1.000 *	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
徒歩圏内	-0.851	0.427	-1.910	0.148	-1.501	0.223	1.172	3.230	-1.501	0.223	1.172	3.230	-1.501	0.223	-0.717	0.488	-1.501	0.223
1時間圏内	0.659	1.933	1.134	3.107	0.837	2.310	0.914	2.494	0.837	2.310	0.914	2.494	0.837	2.310	-0.109	0.897	0.837	2.310
1時間圏外	0.916	2.500 *	1.968	7.156	0.709	2.031	1.296	3.654	0.709	2.031	1.296	3.654	0.709	2.031	0.020	1.020	0.709	2.031
すでに死亡	0.569	1.767	1.941	6.969	0.247	1.281	1.869	6.480	0.247	1.281	1.869	6.480	0.247	1.281	-0.851	0.427	0.247	1.281
義母の居住地																		
(同居・隣居)	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****	0.000	1.000 ****
徒歩圏内	-0.655	0.519 #	-0.734	0.480	-1.566	0.209 *	36.810	1E+16	-1.566	0.209 *	36.810	1E+16	-1.566	0.209 *	-0.193	0.824	-1.566	0.209 *
1時間圏内	-1.942	0.143 ****	-1.851	0.157 **	-2.721	0.066 ****	-2.276	0.103 **	-2.721	0.066 ****	-2.276	0.103 **	-2.721	0.066 ****	-1.858	0.156 **	-2.721	0.066 ****
1時間圏外	-3.877	0.021 ****	-3.709	0.024 ****	-4.516	0.011 ****	-4.775	0.008 ****	-4.516	0.011 ****	-4.775	0.008 ****	-4.516	0.011 ****	-5.182	0.006 ****	-4.516	0.011 ****
都市規模																		
(大都市)	0.000	1.000	0.000	1.000	0.910	2.484	-1.107	0.331	0.910	2.484	-1.107	0.331	0.910	2.484	0.310	1.363	0.910	2.484
中都市	0.155	1.168	142.14		262.001				262.001									
小都市	0.300	1.350	67.511 ****		118.526 ****				118.526 ****									
町村	-0.175	0.839	156		277				277									
定数	-0.080	0.923	-0.747	0.474	0.910	2.484	-1.107	0.331	0.910	2.484	-1.107	0.331	0.910	2.484	0.310	1.363	0.910	2.484
2LL	647.86		142.14		262.001				262.001									
2	264.870 ****		67.511 ****		118.526 ****				118.526 ****									
n	663		156		277				277						108			

**** p < 0.0001 *** p < 0.001 ** p < 0.01 * < 0.05 # p < 0.10

注) ()は基準カテゴリー。 義母が生存している者のみを対象。

図表8：子どもの世話(非親族)のロジスティック回帰分析

	全体			大都市			中都市			小都市			町村		
	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	
学歴															
[高校以下]	0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000	
専門学校	0.154	1.167		0.091	1.095		0.026	1.026		0.520	1.682		-0.325	0.722	
短大・高专	0.165	1.179		-0.549	0.577		0.011	1.011		1.533	4.633 *		0.386	1.472	
大学・大学院	-0.211	0.810		-0.402	0.669		-0.415	0.660		0.305	1.357		-0.671	0.511	
就業形態															
[無職]	0.000	1.000 *		0.000	1.000 *		0.000	1.000 *		0.000	1.000 *		0.000	1.000	
常勤	-0.740	0.477 *		0.102	1.107		-1.315	0.268 *		-0.763	0.466 #		-1.112	0.329	
派遣・パート	-0.460	0.631 *		0.037	1.038		-0.707	0.493 *		-0.374	0.688 *		-1.058	0.347	
自営・家族従業	-0.190	0.827		0.859	2.361		-0.346	0.708		-0.003	0.997		-0.579	0.561	
末子年齢(歳)															
0~3歳	0.000	1.000 ****		0.000	1.000 #		0.000	1.000 *		0.000	1.000		0.000	1.000	
4~6歳	0.810	2.248 ***		0.798	2.220 #		0.975	2.652 **		1.380	3.977		0.792	2.208	
7~9歳	1.127	3.086 ****		1.319	3.740 *		1.122	3.070 **		1.813	6.130		0.938	2.554	
10~12歳	0.899	2.458 **		0.810	2.247		0.591	1.806		1.342	3.827		1.634	5.125 #	
夫の通勤時間(分)	0.007	1.007 *		0.010	1.010		0.004	1.004		-0.001	0.999		0.022	1.022 *	
夫の情緒サポート(点)	0.039	1.039		0.064	1.066		0.076	1.079		-0.079	0.924		0.166	1.181	
夫の育児サポート(点)	0.019	1.019		-0.196	0.822 *		0.071	1.074		0.125	1.133		0.037	1.038	
実母の居住地															
(同居・隣居)	0.000	1.000 ****		0.000	1.000		0.000	1.000 ***		0.000	1.000		0.000	1.000	
徒歩圏内	0.857	2.356 #		1.969	7.166		2.020	7.535 #		-0.483	0.617		1.577	4.841	
1時間圏内	0.498	1.645		2.192	8.953 #		1.369	3.932		-1.080	0.340		1.505	4.505	
1時間圏外	1.184	3.268 **		2.229	9.291 #		2.524	12.481 *		0.080	1.083		1.732	5.649 #	
すでに死亡	1.494	4.456 **		2.734	15.392 *		2.590	13.332 *		0.731	2.077		2.458	11.682 *	
義母の居住地															
(同居・隣居)	0.000	1.000 ***		0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000	
徒歩圏内	0.412	1.509		0.569	1.767		0.179	1.196		1.209	3.351		0.540	1.717	
1時間圏内	0.687	1.987 *		0.772	2.164		0.489	1.631		1.176	3.243		1.433	4.193 #	
1時間圏外	1.166	3.209 ****		1.274	3.577 *		0.753	2.123		1.738	5.685 *		1.996	7.360 *	
すでに死亡	0.759	2.136 *		0.282	1.326		0.544	1.723		1.558	4.751		1.439	4.215	
都市規模															
[大都市]	0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000		0.000	1.000	
中都市	-0.111	0.895													
小都市	-0.209	0.812													
町村	-0.439	0.645													
定数	-3.089	0.046		-4.021	0.018 **		-4.118	0.016		-2.862	0.057 *		-5.864	0.003 ***	
2LL	798.462			193.567			333.14			107.015			116.344		
2	96.752****			28.751#			51.104****			24.997			29.140#		
n	715			167			298			115			135		

**** p < 0.0001 *** p < 0.001 ** p < 0.01 * < 0.05 # p < 0.10

注) ()は基準カテゴリー

図表9：子どもの世話(サービス)のロジスティック回帰分析

	全体				大都市				中都市				小都市				町村	
	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	exp()	
学歴																		
(高校以下)	0.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	
専門学校	-0.809	0.445 #	-1.567	0.209	-0.333	0.717	-0.491	0.612	-0.333	0.717	-0.491	0.612	-0.333	0.717	-0.491	0.612	-2.559	0.077 #
短大・高专	-0.114	0.892	-0.202	0.817	0.388	1.474	1.384	3.993	0.388	1.474	1.384	3.993	0.388	1.474	1.384	3.993	-2.370	0.093 #
大学・大学院	0.052	1.054	-0.313	0.731	0.589	1.802	2.843	17.17 #	0.589	1.802	2.843	17.17 #	0.589	1.802	2.843	17.17 #	-42.68	0.000
就業形態																		
(無職)	0.000	1.000	1.000	1.000 #	0.000	1.000 *	0.000	1.000	0.000	1.000 *	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
常勤	0.953	2.593 *	1.435	4.200	2.065	7.882 **	-1.886	0.152	2.065	7.882 **	-1.886	0.152	2.065	7.882 **	-1.886	0.152	-0.568	0.567
派遣・パート	0.193	1.213	0.255	1.290	0.251	1.286	1.166	3.210	0.251	1.286	1.166	3.210	0.251	1.286	1.166	3.210	-2.202	0.111
自営・家族従業	0.678	1.970	4.600	99.47 *	0.378	1.460	2.191	8.945	0.378	1.460	2.191	8.945	0.378	1.460	2.191	8.945	-42.83	0.000
末子年齢(歳)																		
0～3歳	0.000	1.000 **	1.000	1.000	0.000	1.000 *	0.000	1.000	0.000	1.000 *	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
4～6歳	-0.725	0.484 *	-1.116	0.327	-1.525	0.218 *	0.669	1.952	-1.525	0.218 *	0.669	1.952	-1.525	0.218 *	0.669	1.952	-1.076	0.341
7～9歳	-1.369	0.254 **	-1.531	0.216	-2.453	0.086 *	-0.715	0.489	-2.453	0.086 *	-0.715	0.489	-2.453	0.086 *	-0.715	0.489	-0.518	0.595
10～12歳	-1.488	0.226 **	-2.155	0.116 #	-1.128	0.324	-0.058	0.944	-1.128	0.324	-0.058	0.944	-1.128	0.324	-0.058	0.944	-42.38	0.000
夫の通勤時間(分)	0.007	1.007	0.018	1.018 #	0.005	1.005	0.013	1.013	0.005	1.005	0.013	1.013	0.005	1.005	0.013	1.013	-0.032	0.968
夫の情緒サポート(点)	0.014	1.014	-0.003	0.997	0.021	1.021	0.073	1.076	0.021	1.021	0.073	1.076	0.021	1.021	0.073	1.076	-0.217	0.805
夫の育児サポート(点)	0.076	1.079	0.011	1.011	0.072	1.075	0.318	1.375	0.072	1.075	0.318	1.375	0.072	1.075	0.318	1.375	0.151	1.163
実母の居住地																		
(同居・隣居)	0.000	1.000 *	1.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
徒歩圏内	-0.744	0.475	-3.585	0.028	-34.29	0.000	0.142	1.153	-34.29	0.000	0.142	1.153	-34.29	0.000	0.142	1.153	-10.29	0.000
1時間圏内	0.176	1.192	29.547	7E+12	-0.482	0.617	-1.444	0.236	-0.482	0.617	-1.444	0.236	-0.482	0.617	-1.444	0.236	33.142	2E+14
1時間圏外	0.906	2.475	31.457	5E+13	-0.043	0.958	0.371	1.449	-0.043	0.958	0.371	1.449	-0.043	0.958	0.371	1.449	33.416	3E+14
すでに死亡	1.136	3.115	31.793	6E+13	1.201	3.322	-34.24	0.000	1.201	3.322	-34.24	0.000	1.201	3.322	-34.24	0.000	-7.806	0.000
義母の居住地																		
(同居・隣居)	0.000	1.000	1.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
徒歩圏内	-0.678	0.508	0.157	1.170	-0.911	0.402	-34.40	0.000	-0.911	0.402	-34.40	0.000	-0.911	0.402	-34.40	0.000	0.397	1.488
1時間圏内	0.019	1.019	1.226	3.408	-0.524	0.592	-0.082	0.921	-0.524	0.592	-0.082	0.921	-0.524	0.592	-0.082	0.921	0.353	1.423
1時間圏外	0.353	1.424	1.707	5.510	0.553	1.739	-1.403	0.246	0.553	1.739	-1.403	0.246	0.553	1.739	-1.403	0.246	-0.899	0.407
すでに死亡	1.130	3.096 *	2.393	10.95	0.973	2.647	1.012	2.752	0.973	2.647	1.012	2.752	0.973	2.647	1.012	2.752	0.927	2.527
都市規模																		
[大都市]	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000	0.000	1.000
中都市	-0.193	0.824	-0.193	0.824	-0.911	0.402	-34.40	0.000	-0.911	0.402	-34.40	0.000	-0.911	0.402	-34.40	0.000	0.397	1.488
小都市	-0.095	0.909	-0.095	0.909	-0.524	0.592	-0.082	0.921	-0.524	0.592	-0.082	0.921	-0.524	0.592	-0.082	0.921	0.353	1.423
町村	-0.317	0.729	-0.317	0.729	-1.403	0.246	-0.899	0.407	-1.403	0.246	-0.899	0.407	-1.403	0.246	-0.899	0.407	0.927	2.527
定数	-3.012	0.049 **	-34.48	0.000	-2.618	0.073 #	-4.935	0.007 #	-2.618	0.073 #	-4.935	0.007 #	-2.618	0.073 #	-4.935	0.007 #	-31.98	0.000
2LL	380.933	90.073	380.933	90.073	137.728	51.858	137.728	51.858	137.728	51.858	137.728	51.858	137.728	51.858	137.728	51.858	38.157	38.157
2	50.075***	34.254*	50.075***	34.254*	34.024*	16.093	34.024*	16.093	34.024*	16.093	34.024*	16.093	34.024*	16.093	34.024*	16.093	22.572	22.572
n	715	167	715	167	298	115	298	115	298	115	298	115	298	115	298	115	135	135

*** p < 0.0001 ** p < 0.001 * p < 0.05 # p < 0.10

注) ()は基準カテゴリー